

### 第3回越谷サンシティ整備懇談会議事録

#### ■日時

令和2年11月2日（月）10:00 ～ 12:20

#### ■場所

越谷コミュニティセンター展示ホール

#### ■出席者

- ・松岡拓公雄氏（亜細亜大学都市創造学部教授）
- ・田中秀明氏（明治大学大学院グローバル・ガバナンス研究科教授）
- ・岸井隆幸氏（日本大学理工学部公共政策研究室特任教授）
- ・丁野朗氏（東洋大学大学院国際観光学部客員教授）
- ・黒川文子氏（獨協大学経済学部経営学科教授）
- ・熊谷玄氏（株式会社スタジオゲンクマガイ代表取締役）
- ・大櫛寛之氏（国土交通省関東地方整備局建政部都市整備課課長）
- ・井橋吉一氏（越谷商工会議所会頭）
- ・畔上順平氏（越谷商工会議所青年部会長）
- ・近藤昭彦氏（越谷青年会議所理事長）
- ・桃木利幸氏（越谷市商店会連合会会長）
- ・関森初義氏（越谷市商店会連合会副会長）
- ・中村将義氏（越谷市観光協会事務局長）
- ・石崎一宏氏（越谷市自治会連合会会長）
- ・堀井捷一郎氏（越谷市自治会連合会副会長）
- ・中村讓二氏（越谷市文化連盟会長）
- ・斎藤昭博氏（越谷市PTA連合会理事）
- ・菊池博之氏（一般公募）
- ・松村亜依子氏（一般公募）
- ・中村直弘氏（一般公募）
- ・中島和美氏（一般公募）
- ・小菅里美氏（一般公募）
- ・朝比奈一郎氏（ファシリテーター）

#### ■資料

- ・懇談会次第
- ・懇談会委員出席者名簿
- ・市出席者名簿
- ・資料1「越谷サンシティ再整備までの流れ」
- ・資料2「市民ヒアリング進捗状況の報告」
- ・資料3「越谷サンシティ整備懇談会 第2回ホール検討部会 会議要約」
- ・資料4「マーケットサウンディングの進捗について」
- ・資料5「これまでの主なご意見の整理」
- ・資料6「小菅委員提出資料」
- ・資料7「中村直弘委員提出資料」
- ・第2回越谷サンシティ整備懇談会議事録

## 1 開会

**司会：**

皆さま、おはようございます。本日は、お忙しい中、ご出席いただき誠にありがとうございます。

私は、本日、懇談会の司会を務めさせていただきます、市長公室 政策課の村田でございます。どうぞ、よろしく願いいたします。それでは、ただいまから、第3回「越谷サンシティ整備懇談会」を開催いたします。

本日、鳴海委員、森委員におかれましては、ご欠席とのご連絡を頂いております。

なお、小菅委員におかれましては、公共交通機関の影響により遅れる旨ご連絡がありました。

続いて、市の出席職員につきましては、時間の都合上、名簿の配布に代えさせていただきますので、ご参照くださいますようお願いいたします。

また、本日の懇談会は、前回と同様、オンラインでも行っております。オンラインでの開催に当たり、不慣れな部分や通信環境によっては円滑な進行に影響が生じてしまうことが予想されますが、あらかじめご了承いただければ幸いに存じます。

## 2 あいさつ

**司会：**

それでは、開会にあたりまして、松岡座長からご挨拶をいただきたいと存じます。よろしく願いいたします。

**座長：**

皆さま、おはようございます。今日は、越谷サンシティ整備懇談会の中間地点ということで、今までの調査結果などを踏まえながら、今後の方向性が出ると期待しています。皆様の忌憚のない意見を頂き、血の通った会にしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

**司会：**

ありがとうございました。

次に、お手元の資料の確認をさせていただきます。

### －資料確認－

それでは、ここからの進行につきましては、松岡座長をお願いしたいと存じます。

**座長：**

それでは、しばらくの間進行を務めさせていただきます。

本日の会議は公開として進めてまいります。傍聴を希望されている方はいらっしゃいますか。

**事務局：**

傍聴希望者が13名います。

**座長：**

定員10名となっておりますが、私は宜しいかと思っておりますが皆さまいかがでしょうか。

(異議なし)

それでは13名の方お入りください。

傍聴人の皆様は、お手元の「傍聴要領」を遵守いただくようお願いいたします。

**座長：**

はじめに、本日の議事について確認させていただきます。お手元の次第に沿いまして、まず、越谷サンシティ再整備に係る公募・提案までの流れについて、事務局より説明があります。次に、報告事項として、事務局から市民ヒアリングの進捗、第2回ホール検討部会、マーケットサウンディングの進捗の報告があり、最後に、委員の皆様で意見交換を行い、進行状況にもよりますが、概ね12時までには終了したいと思いますので皆様のご協力をお願いいたします。

### **3 越谷サンシティ再整備までの流れについて**

**座長：**

それでは、次第の3「越谷サンシティ再整備までの流れ」について事務局から続けて説明をお願いします。

#### **－事務局から資料1について説明－**

**座長：**

ありがとうございました。ただ今の説明について、ご質問等がございましたらお願いします。

**A委員：**

様々な団体から意見を頂くということですが、越谷サンシティ整備懇談会とホール検討部会の位置付けはどうなっているのでしょうか。

資料では、市民ヒアリングも越谷サンシティ整備懇談会も、ホール検討部会も同じような形の表示になっていると感じています。一方、越谷市のホームページに公開されている「越谷サンシティ整備基本計画策定支援業務委託仕様書」によれば、ホール検討部会は越谷サンシティ整備懇談会の中の一部会かと思いますが、位置付けについて確認させてください。

**事務局：**

越谷サンシティ整備基本計画策定支援業務委託仕様書では、越谷サンシティ整備懇談会がメインとなっていますが、ホールの利用者が集まるホール検討部会、越谷サンシティを利用する団体や周辺の商業関係者等に対する市民ヒアリングについても並行して行っています。ホール検討部会や市民ヒアリングで出された意見につきましては、越谷サンシティ整備懇談会で意見を集約し、越谷サンシティ整備懇談会としての意見を取りまとめていきます。

**B委員：**

ホール検討部会の記載については異論がないですが、説明にあったとおり「南越谷駅・新越谷駅周辺地域にぎわい創出事業構想」に示されている機能の1つにイベントホールがありますが、その他に5つの機能が示されていると思います。イベントホール以外の5つの機能について、それぞれ部会がないのは何故でしょうか。

**事務局：**

「南越谷駅・新越谷駅周辺地域にぎわい創出事業構想」では6つの機能案が出ています。その中でイベントホールについては既存施設であり、利用者も多いことから部会を設置しております。その他の機能については、不明瞭な部分も多いことから市民ヒアリング等で補完していく考えです。

**B委員：**

マーケットサウンディングについて、民間に対するマーケットサウンディング調査を越谷サンシティ整備懇談会に反映するとしており、今日も報告があるかと思えます。資料1には矢印で示されておりませんが、越谷サンシティ懇談会、市民ヒアリング、ホール検討部会で出された意見を踏まえてマーケットサウンディングを実施していただきたいと思えます。

**事務局：**

民間事業者も、市民の方々がどのような意見でどのように議論がなされているかを気にしているため、越谷サンシティ整備懇談会での意見はしっかり伝えていきます。また、前回アーリーナという意見もあったことから、民間事業者に対して「南越谷駅・新越谷駅周辺地域にぎわい創出事業構想」には掲げていないアーリーナに関するヒアリングも行っています。

今後も越谷サンシティ整備懇談会等の意見を要約してお伝えし、民間事業者とうまくキャッチボールできればと思っています。

## 4 報告事項

**座長：**

それでは続きまして、次第4「報告事項」に移ります。事務局から資料2「市民ヒアリング進捗状況の報告」について説明をお願いいたします。

—事務局から資料2について説明—

**座長：**

ありがとうございました。ただ今の説明について、ご質問等がございましたらお願いします。

**C委員：**

先日、青年会議所でヒアリングを受けさせていただいたのですが、MICE機能等への意見については資料に反映していただいております。その他、諸会議や諸大会を開催できる1万人規模の会場が欲しいという意見もありましたので反映して頂ければと思います。

**座長：**

ありがとうございます。これについては意見交換の時にも出てくると思います。他にいかがでしょうか。

**D委員：**

資料2の越谷市住まい・まちづくり協議会の「検討の進め方」に、PFIありきではなく市民を巻き込んだ進め方を検討すべきとの意見があります。しかし資料1によると市民を巻き込むタイミングがこの越谷サンシティ整備懇談会しかないということになっています。今後、サンシティが出来上がった後も市民を巻き込む必要があると考えているのですが、市民を巻き込んでいくために部会やその仕組みを作っていくことについて市のお考えをお伺いします。

**事務局：**

越谷サンシティ整備懇談会の中で出た意見につきましては、報告書として記載されるものとなります。また、来年度以降もマーケットサウンディングを継続して行いますので、民間事業者に市民団体から関わりの希望があるとお伝えしますが、現実的にできるものかどうか

という話を深めていくことになると思います。現時点で市民を巻き込む部会等の設置を行うことには至っておりませんが、その点も含めて検討させていただきます。

**座長：**

それでは次に、ホール部会の報告を中村（讓）委員お願いします。

#### －中村（讓）委員から資料3について説明－

**座長：**

ありがとうございました。ただ今の説明について、ご質問等がございましたらお願いしたいと思いますが、オンラインでE委員から質問があるようなのでお願いします。

**E委員：**

現在のホールに支障があるということは分かったのですが、特に大きな支障をきたしているところは为什么呢。

**中村（讓）委員：**

まず、舞台については次の出番の方が準備をする舞台袖が、下手側がほぼ2mしかなく対応が難しいということがあります。また、廊下幅も現状では狭いということで、災害時の誘導路としても問題があります。楽屋についても、数が少なく、プロの方がきた時に1人1部屋とるのが困難で、大人数のオペラやオーケストラがきた際に十分な対応ができない、ということがあります。舞台については、音響反射板が一体となっていないことから、隙間が生じ、舞台の先頭の部分の音が後ろ側に聞こえてこないという大きな問題があります。座席につきましても段差が大きいことや手すりが無いという問題があります。ロビーについてもくつろぐという目的ではなく、お手洗いにいくための手段にしか使えず、コンサートなどの感想について語り合えるような場所も雰囲気ありません。出入口についてもバリアフリーやユニバーサルデザインの観点から改修が必要となっています。また、小ホールについては音響が寂しいです。小ホールで300人、中ホールを700人くらいで作るとしたら中ホールでは高度な音響設備を求めたいところです。

**E委員：**

「ホールの使い勝手が悪い」というのはわかりました。収容人数については現状維持で良い、ということでしょうか。

**中村（讓）委員：**

収容人数について、実演者からは2,000人弱までの規模が必要なのではないかという意見が出ています。

**座長：**

ありがとうございます。それでは次に、事務局からマーケットサウンディングの進捗についての報告をお願いします。

#### －事務局から資料4について説明－

**座長：**

ありがとうございました。ただ今の説明についてご質問等がございましたらお願いします。  
(特になし)

## 5 意見交換

座長：

それでは、早速意見交換に入ります。ここからの進行はファシリテーターの朝比奈さんをお願いいたします。

ファシリテーター：

本日もよろしくお願いいたします。

第4回、第5回の懇談会で報告書をまとめていくこととなります。すでに、過去2回の懇談会でも皆様の意見が一致はしていませんが、まずはいろいろなアイデアを出して、皆様から忌憚のない意見をいただければと思います。

また今回、事前に事務局へプレゼンテーションの希望がありました。時間の制約もあるため、10分以内で説明をしていただきたいと思います。それでは小菅委員・中村（直）委員、よろしくお願いいたします。

—小菅委員から資料6について説明—

—中村（直）委員から資料7について説明—

ファシリテーター：

ありがとうございました。お二人からご説明いただきましたが、その他に資料5ではこれまでの主なご意見を整理しております。説明は省略いたしますがご活用いただければと思います。

それでは、意見交換ということで、主に前回の懇談会までにご発言できなかった人から意見を伺いたいと思います。ご意見がある方は挙手をお願いいたします。

F委員：

一番気になっているのは、施設の建て替えを行うか否かがグレーゾーンになっていることです。どの資料を見ても「意見を吸収します」と述べているだけなので、「意見としていただきました」という出来レースなのかなというところが疑心暗鬼となってしまっています。私自身としては建て替えありきのものだと思ってきたのですが、市民が使うという意味では「建て替えが本当に必要か」を改めて考える必要があると思いました。このことについて、あと2回の懇談会でどのように進めていくか見えていません。懇談会での意見があまりにも散らばりすぎていると思うので、方向としては絞った方が良くかなと思っています。また、VA RIEとイオンは棲み分けがされているとは思いますが。文化施設を作るのはいいですが、毎日使うという意味ではスーパーの存在も考慮いただければと思います。

ファシリテーター：

ご意見ありがとうございます。私の理解するところでは、今回の越谷サンシティ再整備については出来レースの真逆だと思います。決まっていればいいですが、決まっていないが故に広く意見を聞いております。ただ方向感が必要だと思いますので、意見を集約しながら進めていきたいと思っています。

他にご意見ありますでしょうか。

G委員：

2つのプレゼンテーションについてはよくわかりました。この場所の特性を考えると、文化施設としてホールが残っていて欲しいというのが率直な意見です。アリーナは、広さなどは収まりがいいか悪いかは別として、周辺部の広さも考えるといろいろ厳しいものがあると思います。イベントについては、現状の施設を利用してもできないことではないし、越谷市の現状を考えると総合体育館もありますし、この場所にホールが無くなってしまうと文化

や市民活動の拠点が無くなってしまふかなと思います。コロナ禍ということもあり、先行きが見えないなかで、部分的に開発又は変えていくというようなことも視野に入れる必要もあるのではないかと考えています。

**ファシリテーター：**

コロナ禍で先行きが見えない部分と未来永劫続くわけではない部分を踏まえ、頂いた意見の視点は大切だと思います。

他にご意見ありますでしょうか。

**H委員：**

コミュニティセンターの集客がよくなったのはダイエーという商業施設があったからであります。現在はレイクタウンの影響もあり難しい状況であると思います。建て替えということであれば多くの費用が掛かるため、それなりの集客がないと経済効果があがらないので、バスケットボールに集客効果があるならば検討する必要があるのではないかと考えています。資料を見ると、広島のマツダスタジアムなどは収益化がちゃんとできているということなので、そういうところをもっと深く検討しても良いと思います。この場所には目玉が必要で、経済価値をどうもたらずかを考えていく必要があると思います。

**ファシリテーター：**

本日はアリーナやバスケットボールチームの活用という意見が出ましたが、事務局を中心に現状分析の報告ができればと思います。アルファーズに関しては1試合当たり1,000人程度と集客が少ない中でどう考えていくか分析が必要だと思います。

他にご意見ありますでしょうか。

**I委員：**

文化施設は残さなければならないと思います。また、市民ヒアリングにもありましたが将来に負担を残すようなことは、避けて行かなければならないと考えています。市としてどう考えているかを含め、検討をお願いしたいです。越谷といえばこれというものや越谷の魅力をいろいろな形で織り込んでいけたら良いと考えています。また、先ほど駐車場の件もありましたが、少なからず駐車場も必要であり、駅からの導線も見直しが必要だと思います。

**ファシリテーター：**

越谷といえばこれというものは必要だと思います。

他にご意見ありますでしょうか。

**J委員：**

施設を建て替えるのか否かがはっきりしないと物事が前に進まないだろうと考えています。また、この施設とその周辺との連携が、以前と比べると廃れてきてしまっているように感じており、にぎわいが失われた理由はレイクタウンができたことだけではないと感じています。私は基本的には文化施設の方向性で検討が必要なのではないかと思っています。越谷に足りないのは文化・芸術です。この文化・芸術の貴重な施設を無くしてしまつてはみすぼらしいまちになってしまうのではないかと危惧しています。また、導線を太くすることを検討する必要があると考えています。例えば駐車場が少ない事は目に見えていて、天気が悪い時には非常に移動しにくいです。そして、人口が増えない中で、財政状況を見据えた計画が必要だと思います。最後に、越谷市は川と緑があり、非常にいい環境ですのでそれを失いたくないです。繰り返しになりますが私は文化施設を残したいと考えています。

**ファシリテーター：**

環境を意識した文化施設というご意見を頂きました。  
オンラインでE委員から意見があるようですのでお願いいたします。

**E委員：**

プレゼンテーションありがとうございました。小菅委員・中村（直）委員それぞれにご質問させてください。小菅委員には子育てNo.1になるために足りない事は何かをお伺いしたいです。また、中村（直）委員には、仮にアリーナを造った場合、従来の機能をどのように維持するかをお伺いしたいです。素晴らしいプレゼンテーションであったと思いますが、一般的にこの類の話は楽観的な試算になりがちであり、実際にオープンしてみると集客できず借金だけ残るといったことが往々にしてあります。また、横浜や広島と比較するのは無理があり、もしアリーナを検討するのであれば相当厳しい前提条件で検討する必要があると思います。

そして、事務局へのお願いですが、今の施設を修繕した場合何が不都合なのかを整理する必要があるとおもいます。そのことに関連して予算について、借金はどのくらい可能なのか等予算の相場を示さないと最終判断が難しいのではないかと思います。

**ファシリテーター：**

それでは小菅委員と中村（直）委員から回答をお願いします。

**小菅委員：**

子育てに何が足りないかについて、地域の中で子育て中の女性が孤立していると感じることがあります。その状況で、助けてくれる人がいる、またそういうコミュニティをどう増やすかということが課題だと思います。ただ単に児童館や公園に行っても、なかなか助け合える関係性を作りにくかったりしますので、日頃の関係性をどう築くかを意識しており、何か一つの目的があるとコミュニティが形成されやすいと感じています。

また、結婚や子育てで仕事を離れた女性の生き方の部分で、子育てをしながら悶々としているという意見をよく聞きますが、子育てをしても社会参画ができる場や、やりたいことを成し遂げていくというような社会にしていく必要を感じています。私は、地域とのつながりを作る中で、短時間労働や自分の得意な事で貢献する仕組みづくりを行っています。自助・共助・公助とよく言われていますが、まずは自分たち同士で助け合い、次に地域のコミュニティの中でどう共助を築き、さらにオープンな場で公助という形で行政と連携を作っていけたらいいと思っています。

**中村（直）委員：**

まず、「今まで通りの機能をどう維持するか」という点については、様々な意見を集約し検討を進めないといけないと思っています。

資料では、小ホールを作って配置しましたが、小ホールについては500人くらいの規模を想定しています。私も文化施設かスポーツもできる多目的大ホールかという二者択一ではなく、できる限り全ての機能を取り入れていきたいと考えています。また、人数の工夫の仕方というのは検討していきたいと思います。そして、横浜・広島と比較するのは無理があるという話ではありますが、横浜アリーナは立地が悪い中であれだけの経済効果が出ているので、むしろ南越谷・新越谷エリアの方が人は集めやすいのではないかなと思います。

広島のように人が集まるようにするというのは私の意思ですが、集客するにはレイクタウンの来客者、駅利用者と近くにいる人が多いので、例えば、コンサートをやる場合、今まで呼べなかったアーティストを呼べたり、スポーツならば代表戦を呼べたりしますので、このコンテンツをしっかりと考えていき、収益の目処を立てるのが重要だと考えています。



**ファシリテーター：**

ありがとうございます。  
他にご意見ありますでしょうか。

**B委員：**

中村（直）委員への質問があります。今の話は、知らない事だらけで、未来の可能性を感じましたが、財政的な部分について、行政に負担にならないやり方という事で民間の投資を呼び込む方法で何があるかをお聞きしたいです。

私の意見は、サンシティの中にある機能を残しながら、ここでしかできない事を模索すべきだと考えています。

私は、越谷市の中心、さらには埼玉県東部の中心になるくらいのポテンシャルがあると思っていますので、ここに収益性が高いものを持ってくるならば、ここにある市民のための文化ホールを違うところに計画・集約する検討も必要なのではないでしょうか。決してここだけで全てを考えなければならないというわけではないので、越谷市全体を考えて議論することが重要だと考えています。

個人的には、二路線が交わり、東京から25km以内の好立地なので、先ほどのスポーツ、イベントにしても東京からも集客できる可能性があるのも、そういった視点を持った方がいいと思います。

最後に、この先の変化は読めませんが、世界ではもっともっと進んだ街づくりがあるので、そういったところを参考にしたいと思いますし、テクノロジーも活用する必要があると思います。「まちの中に車を入れない」という事例等も踏まえて考える必要があり、そのように考えると現在の議論は結構出尽くしているのかなと思うので、ここから先はプロフェッショナルの意見を聞きながら進めていく必要があるのではないのでしょうか。

**ファシリテーター：**

ありがとうございます。  
中村（直）委員いかがですか。

**中村（直）委員：**

民間投資については、大企業が投資をしたくなるようなことを考える必要があります。先ほどモリーナと表現した多目的大ホールを含めた複合施設に関しては、VRや5G等の最新テクノロジーを導入して運営すべきだと思っています。また、社会的課題を解決するためのテクノロジーについて、実証実験をして可能であるというところまで用意できれば民間投資を呼び込めると考えています。

**ファシリテーター：**

ありがとうございます。  
他にご意見ありますでしょうか。

**A委員：**

商業者として考えるには、文化施設、大・中・小ホールも必要だと思いますが、南越谷の地にそれがどうしても必要なのかと言うようなことを考えると、ここには地元を引っ張る産業をおこして欲しいという気持ちが強くなっています。

レイクタウンも5,000万人の集客を実現しています。先ほど南越谷に1万人規模の施設の提案がありましたが、周りもまちも一緒に繁栄できる施設ができるのであれば、実現に向けて協力していきたいと考えています。地元の産業進歩に寄与する施設をぜひ作っていただくと考えています。

**ファシリテーター：**

ありがとうございます。  
他にご意見ありますでしょうか。

**K委員：**

どの町にもこれを見ると自分のまちに帰ってきたと思えるようなランドマークが必要であり、その意味でシンボル性はとても大切だと思います。また、施設自体が、経済を生み出す仕組みを作っていくような考え方はしっかり持っていなければいけないと思います。

例えば、金沢市の市民芸術村はリノベーションですが、運営では工房、アート、パフォーマンスを育て、併せて地域の人や技を育てる思いを持っており、そのことが経済につながっています。私は文化、福祉、防災を新しく生み出す必要があると考えており、そのような機能を盛り込めるような施設がいいと思います。

アリーナについては、収支を意識するとともに、中長期的な視点に立ちマネジメントをしっかりできるかが試されていると思います。また、市民の参加機会をどのように作っていくかということをもっと最初から組み込んで計画を作っていただきたいと思っています。

**ファシリテーター：**

ありがとうございます。  
では、L委員お願いします。

**L委員：**

何回か懇談会を重ねていく中で、「文化によるのか、経済によるのか」の方向性を定めていった方がいいのかなと思います。

また、モリーナという提案もありましたが、「市民のための施設」ということを考えると、いきなりアリーナを作ることがしっくりこないところがあります。越谷に何が必要かと考えると、アリーナではなく大中小ホールを作って、吹奏楽等の文化的な大会が多くできる施設が市民のためになると思います。いきなり大きなものではなく、もっと市民よりの施設を作っていくのがいいと思います。

また、子育てに関しては「足りないものが多い」という意見が出ていますが、私の友人たちは、越谷は子育てしやすいと言っていますので、中高生がバンド活動できるなど楽しく過ごせるような施設になったら良いのではないかと思います。

また、空間的に素敵な施設を作れば、撮影等で使われ、多くの方に広く認知され、訪れる人も増えるのではないのでしょうか。

**ファシリテーター：**

ありがとうございます。  
では、D委員お願いします。

**D委員：**

サンシティ未来会議では、広く市民に、このサンシティの再整備をきっかけとして色々考えていただけるよう、11月29日（日）にまちづくりの専門家である木下氏の講演を開催します。内容は、これからのまちづくりに何が必要かについて講演頂き、その後、サンシティを題材にパネルディスカッションを行います。これからのサンシティにもっと関心を持って、たくさんの意見が出るようにしていきたいと思っています。

本日は、チラシを持参してきましたので配布してもよろしいでしょうか。

**ファシリテーター:**

ありがとうございます。

チラシは出入口に置き、お帰りの際に取りれる様にしたいと思います。

では、M委員お願いします。

**M委員:**

2人のプレゼンテーションとても素敵でした。簡単に3つ意見を述べます。

まず、何を作るにしても、ホールにせよアリーナにせよ、人と人が出会うための仕組みを作ると言うことにつながるの、多様性は担保できるようにするべきだと思います。小菅委員のアチャアチャのようなまちのプレイヤーが、この施設に参加できるよう仕組みが必要で、その受け皿は最初から用意しておくべきだと思います。

次に文化ホールで、報告いただいた考慮をいただきたい内容を全てクリアしたリノベーションはあり得るのかという検討を誰がどこでしているのかが気になりました。つまり、建て替えかリノベーションかの話において、もう少し解像度を上げる必要があると感じました。

そして、アリーナについても同様で、バスケットボールのプロリーグは年間60試合しかなく、半分はアウェイです。私は広島のスッカースタジアムの計画に携わっていましたが、年間試合数の関係で、プロ野球は成立するがJリーグは成立しないので、試合以外をどう作るのがすごく大事になってきます。また、付け足しになります。横浜アリーナは新幹線があるので超広域をカバーしています。このような点を踏まえ、越谷では何ができるかを考えなければいけないと思いました。

**ファシリテーター:**

ありがとうございます。

では、N委員お願いします。

**N委員:**

多目的ホール大中小を建て替えて欲しいというのが私の意見です。獨協大学には管弦楽団があり、演奏会を以前は越谷サンシティでやっていましたが、使い勝手や音響の問題で他のホールを使うようになっていきます。

また、アリーナを建設する場合、この土地、敷地では本当に手狭になってしまいます。ここをランドマークにするには広場、公園、噴水、カフェがあるような場所が必要だと思っています。施設ではなく場所を目的に来る、そのようなランドマーク的な風景を作り出して欲しいです。

**ファシリテーター:**

ありがとうございます。

最後に、座長である松岡委員からも意見をもらいたいと思います。

**座長:**

皆さま忌憚のない意見交換ありがとうございました。私もM委員が仰った内容に同感で、全体のバランスをとるという意味で、何でもかんでも切り売りして入ればいいというわけではありません。客観的に見るとアリーナは厳しいと思いますが、他に様々な方策があればいいと思います。このプロジェクトを通してまちづくりに繋がっていくということは皆さまの仰るとおりで、土地だけでなく、人のつながり等見えないものがすごく大事で、それがまちの活力を上げる基本となるので、ここを外さないようにしなければいけないと思います。また、リノベーションが成立するのかということは検証していかなければいけないと思います。

私自身は、この場所はポテンシャルが高く、場の力を持っていると思います。この場の力をどう利用するかに尽きると思いますので、その中心となるものを決めないといけないということです。テクノロジーの活用などはもう取り入れるのが当たり前になっています。また、環境、まちへの回遊性、広場を建物の中にとるのか外に取るのか、というのも大きなポイントになります。

様々な意見をまとめて、もう一回、皆さんと取捨選択をしていきたいと思います。次回懇談会では、越谷サンシティ整備懇談会報告書の骨子が出てくることとなりますが、十分な意見交換をしたいと考えておりますので、忌憚のないご意見を頂ければと思います。

その他特に無いようでしたら、進行を司会にお返しします。

## 6 その他

司会：

松岡座長、ありがとうございました。

次に、次第の6「その他」として、事務局からお願いします。

事務局：

事務局から、次回の懇談会の開催予定についてご連絡させていただきます。次回、第4回懇談会につきましては、12月下旬の開催を予定しております。詳細につきましては、座長と調整させていただき、後日、開催通知を送らせていただきます。

## 7 閉会

司会：

他に皆さまから何かございますでしょうか。

特に無いようでしたら、本日の会議は以上となります。本日は長時間にわたり、誠にありがとうございました。